

夢に向かって やさしく かしく たくましく

夢が丘小学校「命のプロジェクト」

4年 いのちの授業

4年生は3学期の体育で保健領域「育ちゆく体とわたし」の学習を進めています。体の発育と発達、思春期の体の変化について考える中で、発展的に赤ちゃんの誕生の不思議について、保護者の助産師さんをお招きし特別授業を実施しました。男女の体の差異、命の誕生の奇跡について、専門家の方から分かりやすいお話を伺うことができました。黒い紙にあげた針の穴と同じサイズから育っていく命、授業の終わりには、どの子も誇らしそうな表情で、自分の命の重みを実感していました。



「命」のことをおしえてくれたありがとうございました。2年生のころから助産師にあこがれていました。教えていただいて、私はもっともっと赤ちゃんについて、そしてお母さんのおなかの中のことについて調べて、将来りっぱな助産師さんになりたいです。(4年女子) 10才まで命のできかたを知らなかったもので、それがわかって良かったです。授業ありがとうございました。ぼくたちが生まれるまで、何代もひきついでいることがよくわかりました。お母さんに話をしたら「よかったね」と言ってくれました。(4年男子) 命をくれたのはお父さんと母さんだけど、ここまで育ててくれたのは親だけじゃないと思います。先生や地いきの方々に見守られていることを改めて感じました。(4年男子)